Japan Tourism Agency Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

令和7年9月 30 日 観 光 庁

# オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業 三次公募の採択事業を選定しました

観光庁では、「オーバーツーリズムの未然防止・抑制に向けた対策パッケージ(令和5年10月18日観光立国推進閣僚会議決定)」に基づき、オーバーツーリズムの未然防止・抑制に向けて、住民を含めた地域の関係者による協議の場の設置、協議に基づく計画策定や取組に対する包括的な支援を実施することとしています。

この度、令和7年8月1日付で行った三次公募について、有識者による審査を経て、「実証・個別型」23件を選定しましたので、お知らせします。

### 1. 事業概要

本事業は、オーバーツーリズムの未然防止・抑制に向けて、住民を含めた地域の関係者による協議の場の設置、協議に基づく計画策定や取組に対する包括的な支援を実施します。(別紙1)

### <類型>

① 地域一体型 : 【一次公募及び二次公募で募集】

地方公共団体/DMOが中心となり、地域の観光関係者や住民の参画を得つつ実施する取組を支援。

② 実証・個別型:

地方公共団体/DMO/民間事業者等が主体となった取組を支援。(民間事業者等が主体となる場合、地方公共団体との連携が必須)

### 2. 採択案件

実証・個別型:23件を選定(別紙2)

#### 【報道発表に関するお問合わせ先】

観光庁 外客受入参事官 担当:磯沼、西井、藤井

代表: 03-5253-8111 (内線: 27-918、27-904、27-910) 直通: 03-5253-8972

メールアドレス: hqt-overtourism-jta\*gxb. mlit. go. jp

※「\*」を「@」(半角)に置き換えてください。

### 【本事業に関するお問い合わせ先】

「オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業」事務局

コールセンター:0570-006-878 受付時間:09:00~17:00 (土日祝日及び年末年始を除く)

# オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業



<u>能</u> / L / 」 別紙 1

# 事業目的・背景・課題

- 国内外の観光需要が堅調に回復する中で、<u>一部の地域や時間帯</u>等によっては、<u>観光客の過度な混雑やマナー違反による地域住民の生活へ</u> の影響や、旅行者の満足度の低下への懸念も生じている状況であり、<u>適切な対処が必要</u>。
- <u>観光客の受け入れと住民の生活の質の確保を両立</u>しつつ、<u>持続可能な観光地域づくりを実現するには、地域自身があるべき姿を描き、</u> 実情に応じた具体策を講じることが有効であり、こうした取組を総合的に支援する。

## 事業内容

各地域が現在抱えている/今後抱えうるオーバーツーリズムに 関する課題について、その未然防止・抑制に向けた様々な取組<sub>※</sub>を 総合的に支援する。

### く類型>

- ① <u>地域一体型</u>: 地方公共団体/DMOが中心となり、地域の観光
  - 関係者や住民の参画を得つつ実施する取組を支援。
- ②実証・個別型: 地方公共団体/DMO/民間事業者等が主体と
  - なった取組を支援。(民間事業者等が主体となる場合、地方公共団体との連携が必須)
  - ※(a) 地域における受入環境の整備・増強、(b) 需要の適切な管理、
    - (c)需要の分散・平準化、(d)マナー違反行為の防止・抑制、
    - (e)地域住民と協働した観光振興に係る取組(いずれも調査・実証事業を含む。)を対象とする。

## 事業スキーム

- ・事業形態:①、②ともに間接補助事業
- ・補助対象:国→民間事業者(事務局)
- →①地方公共団体、DMO
  - 補助率等:1地域あたり400万円まで定額、補助率2/3(※)、1/2、上限額:8,000万円
  - ※申請主体が持続可能な観光に取り組む地域である場合(日本版持続可能な観光ガイドライン(JSTS-D)ロゴマークを取得済又は取得予定)
- →②地方公共団体、DMO、民間事業者等 補助率等: 1/2、上限額: 5,000万円

# 事業イメージ



	-八八分子 大吐门	凹沙土 达代未口	<b>是</b>	万小利人 乙
No	申請主体	地域	事業名	
1	北海道アクセスネットワーク株式会社	北海道札幌市、富良野市、俱知安町、ニセコ町、留寿都村、占冠村、赤井川村	冬季スキーリゾートにおける需要の分散・平準化及びマナー違反行為の	の防止・抑制事業
2	札幌商工会議所	北海道札幌市	雪まつり期間における観光バスの乗降環境の改善に向けた実証実験	
3	三洋自動車興業株式会社	北海道小樽市	小樽市朝里エリアの輸送力強化と持続可能な交通インフラ構築のため	かの調査分析事業
	一般社団法人 大雪カムイミンタラDMO	北海道旭川市	スキー場直行バス増便等による利便性向上及び満足度向上実証事	業 ————————————————————————————————————
5	一般社団法人ステイびばい	北海道美唄市	美唄駅スマート観光ゲート	
	特定非営利活動法人 知床斜里町観光協会	北海道斜里町	インバウンド増加に伴う域内交通環境整備事業	
7	一般社団法人 真鶴町観光推進機構	神奈川県真鶴町	神奈川県真鶴町「真鶴漁港」エリアにおけるICTゴミ箱設置によるオー 防止	ーー バーツーリズム未然
8	一般社団法人雪国観光舎	新潟県湯沢町	清津峡シャトルバス運行による渋滞緩和と平準化事業	
9	日鉄ソリューションズ株式会社	長野県松本市	上高地エリアにおける入場料(入域料)徴収による需要管理および平準	集化対策 
10	株式会社チューキョーP&G	岐阜県岐阜市	混雑情報等の即時提供による岐阜公園等の混雑緩和と他施設への	 分散の推進 
11	一般財団法人熱海観光局	静岡県熱海市	駅前周辺混雑緩和と観光客の回遊性向上事業	
12	株式会社JTB静岡支店	静岡県熱海市	熱海花火大会におけるオーバーツーリズム対策 山側観覧誘導実証事	■業
13	株式会社JTB静岡支店	静岡県伊豆市	「3人乗り電動バイクを活用した新たな人流形成による2次交通課題所 〜観光客の行動範囲拡大と市内中心地混雑の緩和〜	解決事業」
14	三重交通株式会社	三重県松阪市	バスのキャッシュレス化及びバス情報の見える化による観光旅行者の受	入環境整備
15	明星観光バス株式会社	京都府京都市	嵐山地域における観光客と市民の乗り分けによる混雑緩和	
16	一般社団法人京都府タクシー協会	京都府京都市	京都市内における公共交通の混雑緩和及び道路混雑の緩和のためのタクシー運賃表及び運賃検索システムの多言語化事業	の主要観光地への
17	淡路交通株式会社	兵庫県洲本市	洲本市中心市街地におけるオーバーツーリズム解消・駐車場整備事業	Ě 
18	株式会社うずのくに南あわじ	兵庫県南あわじ市	「道の駅うずしお」エリアにおけるICTゴミ箱設置によるオーバーツーリズム	
19	一般社団法人 しまなみジャパン	広島県尾道市 愛媛県今治市、上島町	しまなみ海道エリアにおけるオーバーツーリズム対策事業	
20	株式会社久万高原開発	愛媛県久万高原町	松山・道後エリアからスキー場への「広域周遊型」観光推進事業	
	公益財団法人 福岡観光コンベンションビューロー	福岡県福岡市	各種ビジネスモデルの収斂と掛け合わせによる「スーツケース問題」の課 と調査事業	題解決を図る実証
22	一般社団法人高千穂町観光協会	宮崎県高千穂町	「神話の里 高千穂」の自然・文化景観を後世まで守り継ぐためのICT記 設置事業	を活用したごみ箱
23	株式会社石垣島物産公社	沖縄県石垣市	公設市場及び周辺のオーバーツーリズム対策、観光マナー啓発	
-			<u> </u>	